2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月９日

上 場 会 社 名　　中道リース株式会社　　上場取引所　札
コ ー ド 番 号　　8594　　URL https://www.nakamichi-leasing.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）関　　崇 博
問合せ先責任者　（役職名）取締役 経営主計室長（氏名）遠 藤　龍 二　　TEL　011-280-2266

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満四捨五入）

１．2026年12月期第３四半期の業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	39,731	3.8	1,359	△18.2	1,697	△8.2	1,162	△9.5
2025年12月期第３四半期	38,292	5.8	1,662	29.0	1,849	23.2	1,284	24.3

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	160.85	―
2025年12月期第３四半期	171.80	―

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	149,085	14,774	9.9
2025年12月期	153,398	13,206	8.6

(参考) 自己資本　2026年12月期第３四半期　14,774百万円　　2025年12月期　13,206百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	―	―	18.00	18.00
2026年12月期	―	―	―		
2026年12月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2026年12月期の業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	1.5	1,130	△32.4	1,300	△31.1	880	△20.6	122.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	8,679,800株	2025年12月期	8,679,800株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,440,857株	2025年12月期	1,466,883株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	7,225,314株	2025年12月期３Ｑ	7,471,228株

※　添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
（第３四半期累計期間） …… 5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（追加情報） …… 6
（セグメント情報等） …… 7
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
３．補足情報 …… 9
営業取引の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調となりました。一方で、物価上昇の継続や政策金利の上昇によるコストの増加、加えて、中東情勢の緊迫化を背景としたエネルギー価格の上昇等による国内景気の下振れ懸念等から、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社は、営業部門の組織体制を一部変更し、当期を初年度とする中期経営計画2026-2028「次なるステージへ深化～挑戦が未来を創る～」において掲げた目標の達成に向け取り組んでまいりました。その結果、当第３四半期累計期間における新規受注高は31,357百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

当第３四半期累計期間の売上高は、割賦契約の増加等により39,731百万円（前年同期比3.8%増）となりました。営業利益は1,359百万円（同18.2%減）、匿名組合投資利益の増加等により営業外収益が増加し、経常利益は1,697百万円（同8.2%減）、四半期純利益は1,162百万円（同9.5%減）となりました。前第３四半期累計期間にリース料債権及び割賦債権信託契約に基づく信託期間が早期に終了したことによる精算に伴う収益を571百万円計上したため、前年同期比では減益となっております。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

［リース・割賦・営業貸付］

当セグメントの新規受注高は30,088百万円（前年同期比9.4％増）、営業資産残高は107,879百万円（前期末比1.1％減）となりました。売上高は、割賦契約の増加等により36,425百万円（前年同期比4.1%増）、セグメント利益は1,165百万円（同19.0％減）となりました。前第３四半期累計期間にリース料債権及び割賦債権信託契約に基づく信託期間が早期に終了したことによる精算に伴う収益を571百万円計上したため、前年同期比では減益となっております。

［不動産賃貸］

当セグメントの新規受注高は1,175百万円（前年同期比58.1％増）、営業資産残高は16,726百万円（前期末比4.0％減）となりました。売上高は、賃貸料収入の増加等により3,234百万円（前年同期比0.1％増）、セグメント利益は758百万円（同0.7％減）となりました。

［その他］

当セグメントの新規受注高は93百万円（前年同期比257.3％増）、営業資産残高は199百万円（前期末比47.8％減）となりました。売上高は、ヘルスケアサポート事業部のリース売上高の増加等により72百万円（前年同期比26.3％増）、セグメント利益は27百万円（同41.9％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期会計期間末の総資産は、前期末比4,313百万円減少し149,085百万円となりました。これは主に現金及び預金並びにリース投資資産の減少によるものです。

負債合計は、前期末比5,881百万円減少し134,311百万円となりました。これは主に１年内償還予定の社債及び１年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。

純資産合計は、前期末比1,568百万円増加し14,774百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の通期の業績予想につきましては、2026年２月13日に公表いたしました数値からの変更はありません。

２．四半期財務諸表及び主な注記

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年12月31日)	当第３四半期会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,765,192	10,574,121
割賦債権	25,804,734	27,053,195
リース債権及びリース投資資産	81,914,155	79,804,683
営業貸付金	366,262	272,868
その他の営業貸付債権	993,256	810,526
賃貸料等未収入金	3,332,669	3,698,550
その他の流動資産	827,757	825,207
貸倒引当金	△266,609	△215,717
流動資産合計	125,737,415	122,823,434
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	17,596,936	16,841,432
社用資産	76,514	60,701
有形固定資産合計	17,673,450	16,902,132
無形固定資産	255,555	268,280
投資その他の資産		
その他の投資	9,763,517	9,147,363
貸倒引当金	△68,068	△80,724
投資その他の資産合計	9,695,450	9,066,639
固定資産合計	27,624,454	26,237,051
繰延資産	36,221	24,962
資産合計	153,398,090	149,085,447
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,025,940	3,843,733
短期借入金	2,597,234	2,363,497
1年内返済予定の長期借入金	36,248,548	34,492,324
1年内償還予定の社債	5,798,600	1,160,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	225,336	227,368
未払法人税等	179,671	95,331
役員賞与引当金	50,000	－
賞与引当金	193,675	141,742
その他の流動負債	1,826,178	1,917,488
流動負債合計	50,145,181	44,241,484

（単位：千円）

	前事業年度 (2025年12月31日)	当第３四半期会計期間 (2026年９月30日)
固定負債		
社債	1,680,000	2,880,000
長期借入金	67,233,129	67,241,583
債権流動化に伴う長期支払債務	11,716,390	10,835,234
退職給付引当金	203,385	208,804
受取保証金	6,227,593	6,041,818
資産除去債務	1,112,627	1,123,896
その他の固定負債	1,874,244	1,738,618
固定負債合計	90,047,369	90,069,954
負債合計	140,192,550	134,311,438
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,297,430	2,297,430
資本剰余金	2,137,430	2,137,430
利益剰余金	8,308,563	9,340,929
自己株式	△412,773	△405,725
株主資本合計	12,330,651	13,370,064
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	872,039	1,391,702
繰延ヘッジ損益	2,851	12,243
評価・換算差額等合計	874,890	1,403,945
純資産合計	13,205,540	14,774,009
負債純資産合計	153,398,090	149,085,447

（２）四半期損益計算書

（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	38,291,804	39,730,789
売上原価	34,649,237	36,302,213
売上総利益	3,642,567	3,428,576
販売費及び一般管理費	1,980,698	2,069,223
営業利益	1,661,870	1,359,353
営業外収益		
受取利息	461	480
受取配当金	26,160	30,602
投資事業組合運用益	28,104	32,752
匿名組合投資利益	192,200	331,393
償却債権取立益	357	1,053
その他の営業外収益	1,030	8,128
営業外収益合計	248,312	404,407
営業外費用		
支払利息	59,107	64,160
支払手数料	2,153	2,198
その他の営業外費用	218	288
営業外費用合計	61,478	66,646
経常利益	1,848,704	1,697,114
特別利益		
投資有価証券売却益	－	25,755
特別利益合計	－	25,755
特別損失		
固定資産除却損	2,385	67
減損損失	－	19,119
特別損失合計	2,385	19,186
税引前四半期純利益	1,846,319	1,703,683
法人税、住民税及び事業税	370,107	334,291
法人税等調整額	192,621	207,194
法人税等合計	562,728	541,485
四半期純利益	1,283,592	1,162,198

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当社は、従業員に対する福利厚生サービスを目的として、受給権を付与された従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

(1) 取引の概要

予め当社が定めた株式給付規程に基づき、当社の従業員が退職した場合に当該退職者に対し当社株式を給付する仕組みです。当社は、従業員に勤続や成果に応じてポイントを付与し、従業員の退職時に累積したポイントに相当する当社株式を給付します。なお退職者に対し給付する株式については、あらかじめ信託設定した金銭により将来分も含め取得し、信託財産として分別管理しております。

(2) 「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号　2015年３月26日）を適用しておりますが、従来採用していた方法により会計処理を行っております。

(3) 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託における帳簿価額は、前事業年度317,268千円、当第３四半期会計期間310,169千円であります。信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

期末株式数は、前事業年度1,166,500株、当第３四半期会計期間1,140,400株であり、期中平均株式数は、前第３四半期累計期間908,340株、当第３四半期累計期間1,154,050株であります。期末株式数及び期中平均株式数は、１株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期累計期間(自　2025年１月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期損益計算書計上額（注）３
	リース・割賦・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	35,002,851	3,231,635	38,234,486	57,318	38,291,804	－	38,291,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	35,002,851	3,231,635	38,234,486	57,318	38,291,804	－	38,291,804
セグメント利益	1,438,900	762,953	2,201,853	19,170	2,221,023	△559,154	1,661,870

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△559,154千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期累計期間(自　2026年１月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期損益計算書計上額（注）３
	リース・割賦・営業貸付	不動産賃貸	計				
売上高							
外部顧客への売上高	36,424,508	3,233,905	39,658,413	72,376	39,730,789	－	39,730,789
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	36,424,508	3,233,905	39,658,413	72,376	39,730,789	－	39,730,789
セグメント利益	1,165,250	757,882	1,923,132	27,197	1,950,329	△590,976	1,359,353

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ヘルスケアサポート事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△590,976千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	リース・割賦・営業貸付	不動産賃貸	計			
減損損失	－	－	－	－	19,119	19,119

（注）「全社・消去」の金額は、報告セグメントに帰属しない全社資産に係るものであります。

（キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	864,252千円	879,899千円

３．補足情報

営業取引の状況

①契約実行高

セグメントの名称		当第３四半期累計期間	
		金額（千円）	前年同期比（％）
リース・割賦・営業貸付事業	ファイナンス・リース	21,829,165	117.3
	オペレーティング・リース	―	―
	割賦販売事業	10,997,630	97.6
	営業貸付事業	26,816	33.8
	リース・割賦・営業貸付事業計	32,853,610	109.7
不動産賃貸事業		541,832	120.9
その他		92,861	357.3
合計		33,488,304	110.1

（注） ファイナンス・リース、割賦販売事業及び不動産賃貸事業については取得した資産の購入金額、オペレーティング・リースについては賃貸物件の取得価額を表示しております。なお、再リース取引の実行額は含んでおりません。

②営業資産残高

セグメントの名称		前事業年度末 (2025年12月末日)		当第３四半期会計期間末 (2026年12月期第３四半期)	
		期末残高(千円)	構成比(％)	期末残高(千円)	構成比(％)
リース・割賦・営業貸付事業	ファイナンス・リース	81,784,138	64.5	79,610,949	63.8
	オペレーティング・リース	181,734	0.1	132,606	0.1
	割賦販売事業	25,802,895	20.3	27,051,951	21.7
	営業貸付事業	1,266,124	1.0	1,083,394	0.9
	リース・割賦・営業貸付事業計	109,034,891	86.0	107,878,900	86.4
不動産賃貸事業		17,429,526	13.7	16,725,913	13.4
その他		381,296	0.3	198,884	0.2
合計		126,845,712	100.0	124,803,697	100.0

（注）リース・割賦・営業貸付事業のうち、ファイナンス・リースについてはリース債権及びリース投資資産残高を、オペレーティング・リースについては賃貸物品の帳簿価額を、割賦販売事業については割賦債権額を表示しております。